

「豊かな心」と「たくましく生きる力」を持った生徒の育成

これから子どもたちが生きる未来は、世界と大きくつながり、変化の激しい社会が予想される。今の子どもたちが社会の担い手となる10年後、20年後には、過去の知識や経験だけでは解決できないような様々な問題にも向き合い、友だちや地域の方だけでなく、時にはSNS等を介しての見知らぬ人々とも関わりながら対処していく必要がある。コミュニケーション能力、創造力、未知の状況への対応力等を身に付け、自分の考えを持ち、判断しながら行動する力を育ててほしい。

将来必要とされる力

- ・コミュニケーション能力
- ・創造力
- ・未知の状況への対応力
- ・自ら学ぶ力

めざす生徒像

【学校教育目標】

心身の健康

- 基本的な生活習慣の確立
- あいさつと笑顔が自然にあふれる
- たくましく生きるための心・健康・体力

個性の伸長

- 自他の良さを認め尊重できる
- 自ら課題を見つけ解決できる
- 自ら希望や自信の持てる

豊かな人間

- 他を思いやる心や感動する心が持てる
- 仲間と協力・協調し合える
- 自ら考え判断し責任ある行動がとれる

上和田中を支える重点目標
(インクルーシブな視点)



共に学び教師も生徒も互いに成長し合える学校